

6 月定例社長記者会見概要

○石山社長からの説明事項

お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

本日は、「第 1 0 1 回定時株主総会の開催結果」ならびに「地域共想プログラムの創設」について、ご説明いたします。

○第 1 0 1 回定時株主総会の開催結果

はじめに、今回の株主総会に付議された議案の採択結果について、ご説明いたします。

当社からは、第 1 号議案として「剰余金の処分」について、第 2 号議案として「取締役 1 0 名選任」について、第 3 号議案として「監査等委員である取締役 2 名選任」についてお諮りし、原案のとおりご承認をいただきました。

一方、一部の株主さまからは、いずれも定款の一部変更に関して、「原子力発電事業からの撤退」、「グリーンビジネスの主軸事業化」、「放射性廃棄物の責任管理」、「取締役の女性比率に関する規定の追加」、「特別顧問等の廃止」、「日本原子力発電株式会社への支援中止」についてご提案がございました。

これらのご提案に対しましては、議案ごとにと取締役会の意見をご説明のうえ、反対である旨を申し上げた結果、株主の皆さまから当社の意見にご支持をいただき、すべて否決されております。

以上が、各議案の採択結果であります。本日の株主総会では、付議された議案以外にも、株主の皆さまから多くのご発言をいただきました。

当社といたしましては、頂戴した貴重なご意見を事業運営に生かしながら、引き続き、様々な経営課題に的確に対応してまいります。

○「地域共想プログラム」の創設

当社は、4月に策定した「2025年度 東北電力グループ経営計画」のもと、「地域との価値共創」に向けた取り組みを進めているところです。

その一環として、本日、東北・新潟の社会課題解決に取り組む、社会起業家を支援・育成する制度として「地域共想プログラム」を創設し、本プログラムへの参加者の募集を開始しております。

当社といたしましては、引き続き、東北・新潟において、地域の皆さまとともに、社会課題の解決に資する取り組みを進め、持続可能なより良い未来の実現を目指してまいります。

本日、私からは以上です。

以 上